

## 先進的教育用ネットワークモデル地域事業への参加

学校におけるインターネットの利用は、新指導要領の中でも取り上げられ、国でも2001年までに小学校を含めて全ての学校を接続するという指針が示されております。柏市においても、今年度からインターネット利用の研究に取り組み始め、事業計画を立てて順次整備していこうとして参りました。12月に成立した補正予算の、「全国30地域を指定し地域でのネットワークを作って学習活用を進める」という事業に応募したところ採択され、市内20校を国の費用でインターネットに接続することができることになりました。

この事業に参加することで、これから始まります総合的な学習の時間を中心として、児童・生徒の情報活用能力を育成することをねらいとしております。児童生徒同士の共同学習や交流活動・保護者や社会人を活用した学習・学校から保護者へのお知らせ・教師の研修等さまざまな活用の場が考えられますが、各学校の特色を生かして、インターネットを活用できるところから取り組んで行きたいと考えております。各学校のコンピュータ整備は、この事業とは別に従来の市の整備計画で進めて参ります。

研究へは、情報教育推進委員会ではかりながら、教育研究所で取り組んで参ります。今回接続できる20校は、利用環境の関係からプリントの通り、小学校12・中学校8・計20校になりますが、今年度既にインターネット接続をした田中北小・旭東小・土中・市立柏高校や、今後市の計画で接続する学校も含めて取り組んで行きたいと考えております。

この事業に取り組むことになりましても、10月の校長会で報告したとおり、統括的に有害情報を除去し、不正侵入を防ぐことや、柏市立学校等インターネット活用要領に基づく利用を進めることには変わりはありません。

この事業でインターネット接続する学校におきましては、情報管理者の選定、校内利用規程の策定等をお願いすることになりますが、改めて文書をもってお願いする予定でございます。また、準備のためにインターネット回線工事の見積もり等、ご協力をお願いすることがありますので、ご協力をお願い致します。

学校においては、研修の体制作りも必要になるかと思いますが、教育研究所の研修講座でも取り組む他、柏インターネットユニオンの研究会など、インターネットの教育利用のための研修の場を用意していく予定でございます。

事業への取り組みの内容につきましては、これからの情報教育推進委員会での話し合いや、事業主体の放送通信機構とのうち合わせで決めて行きますので、進行状況等はまた報告させていただきます。

尚、学校でのインターネット利用に先駆けまして、日本ネットワークインフォメーションセンターから、インターネット上の名前である「ドメイン名」の予約申請についての文書が各学校に直接送られていることと思います。柏市内の学校のドメイン名につきましては、情報教育推進委員会で市全体をとりまとめていく方向で検討されておりますので、決定次第ご連絡させていただきます。それまで、ドメイン名の申請はしないで下さい。